

防災通信 No.7

この通信はみなさんの防災意識を高めていただき、少しでも被害を小さく出来ることを目的に作成しています。ご意見等ありましたらお寄せください。

(グリーンテラス本郷台自治会)

災害避難は新型コロナウイルスと共存！



新型コロナウイルス 対策を検討する厚生労働省の助言機関は9月10日、感染者数は7月末から続く減少の傾向がお盆を挟んでも維持されているとしました。国内的に見て減少傾向はとても良いことです。しかし横浜市では増加傾向が続き身近に迫っているように思いませんか。この状況下9月7日時点で台風10号の接近に伴い九州地方の7つの県（88万世帯184万人余り）に **「避難指示」** が出され一同、避難場所に駆け込んだ訳です。ここで少し気になるのが新型コロナウイルス対策です避難所開設に伴い一人一人の体温検査、疑わしい人への段階的な隔離、トイレ・食事・それぞれの生活環境を整える

通常以上の設備の数、感染ではと思われる方への医療従事者は居たのか、防護服は有ったのか、PCR検査はしたのか・・・など、他人ごとではなく2週間後が心配です。



グリーンテラスでは、大地震発生時、**① 自宅で安全確保**
② 自宅でも危険を感じたら
「いっとき避難場所」桂台第5公園 に避難し様子を見る。
③ 火災が発生し拡大している場合
「広域避難場所」公田団地 に避難。

④ 自宅が崩壊し居住避難が困難と判断した場合 **「地域防災拠点」公田小学校** に避難となります。
 ※ 以上が通常の避難行動ですが、ここに新型コロナウイルス対策を考慮しなければいけません。

※ **市内で一ヵ所以上 震度5強以上の地震を観測した場合に「地域防災拠点」は開設されます。**
〈ワンポイント〉「地域防災拠点」の開設・運営は運営委員会（行政ではありません）で実施し避難者に理解と協力を得て地域防災拠点での役割を割り当てる。

「避難者はお客さまではありません！」

もしも今、大地震が発生して避難所に駆け込んだとしたら、「密」は避けられません。グリーンテラス内でも自宅は危険と判断された場合、「地域避難場所」として集会室を考えますが「密」を避けられるでしょうか。そして集会室自体は大丈夫でしょうか。

避難とは「難」を「避」けることであり、避難場所に行くことだけが避難行動ではありません。

災害時の避難行動について事前に検討をお願いいたします。

行政が開設する避難場所だけでなく、安全な親戚や友人宅も避難先としておくなど、事前に避難場所を検討しましょう。とのこと。・・・

